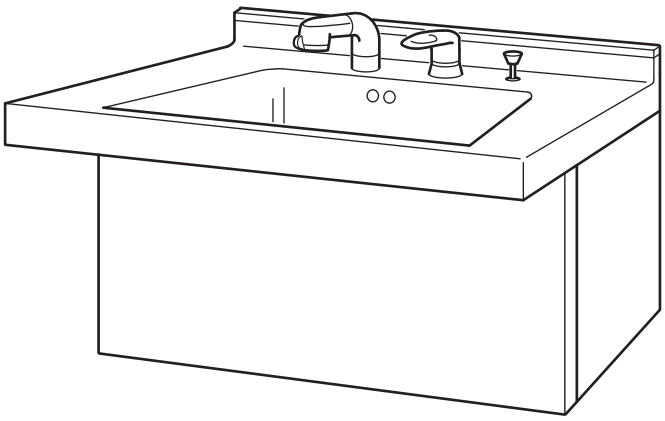
TOTO

取扱説明書 保証書付

洗面化粧台



はじめに

安全上の注意（安全のため必ずお読みください）…2～5
使用上の注意 …… 6・7
各部のなまえ …… 8・9
ご使用前に（必ずご確認ください）…10
ホルムアルデヒドについて ……10

使いかた

排水口の開閉のしかた ……11
扉の開閉 ……11

お手入れ

お手入れのしかた
日ごろのお手入れ ……12
目皿とヘアキャッチャーの掃除 ……13
排水トラップの掃除 ……13
定期的な点検のおすすめ
水栓のがたつき ……14
配管まわりの水漏れ ……14
扉などのがたつき ……14
排水の詰まり ……14
扉の調整方法 ……15
ニースペース板の着脱方法 ……16
引き出し前板の調整方法 ……17
収納部の取り外しかた ……18～20

こんなときは

凍結予防のしかた ……21
こんなときは
キャビネット内に水が漏れている場合…22
修理を依頼される前に ……22
故障かな？と思ったら ……23
アフターサービス ……24
仕様 ……25
保証書

◆このたびは、TOTO商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に取付店名、お引き渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上の注意

安全のため必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
- 組み込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および本体に表示されている事項をお守りください。

表　　示	意　　味
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 ● 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 ● 人が傷害を負う可能性が想定される内容 ● 物的損害の発生が想定される内容 を示しています。

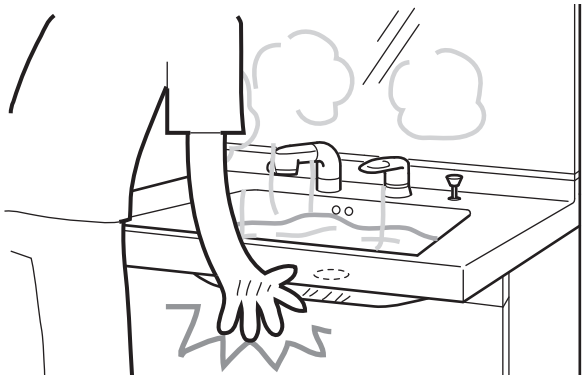
⚠ 注意	〈水漏れの早期発見〉 定期的に、配管の回り（キャビネット内・点検口内）を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらすおそれがあります。
	〈落下の未然防止〉 定期的に、取っ手や丁番のねじを見てゆるみがないか確認してください。各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながるおそれがあります。

⃠	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠注 意

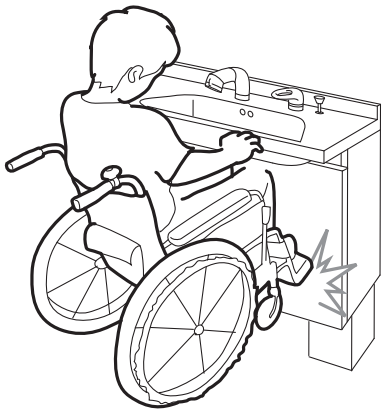
熱湯を使用中の洗面ボウル下面に触らない

洗面ボウル下面が熱くなっていますのでやけどのおそれがあります。



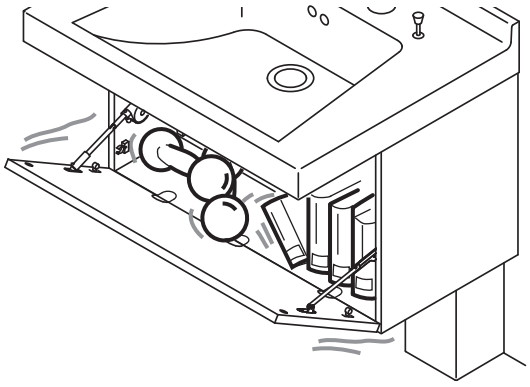
カバーや側板に物をぶつけない

カバーや側板が破損し、水漏れやけがの原因となります。



棚には大量の書物など重い物はのせない

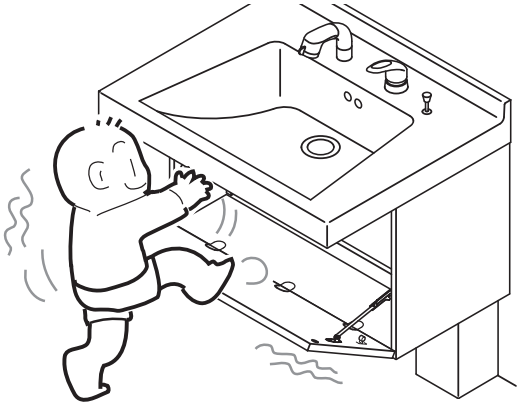
棚が外れてけがをするおそれがあります。



⚠注 意

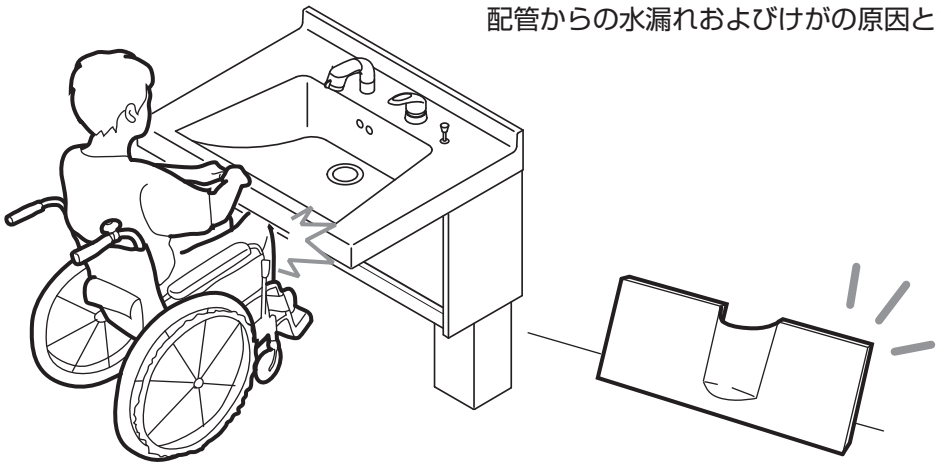
カウンターや扉にぶら下がったりのったりしない

扉が外れて、けがをするおそれがあります。



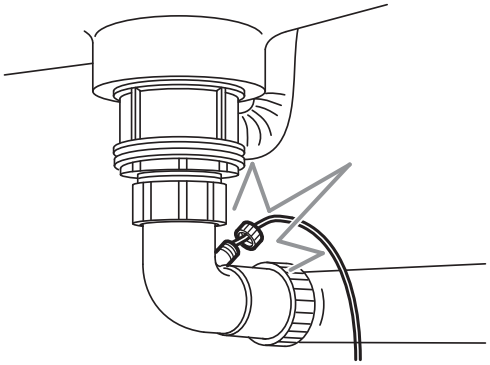
ニースペース板や配管カバーを外した状態で使用しない

配管からの水漏れおよびけがの原因となります。



排水ユニットを分解しない

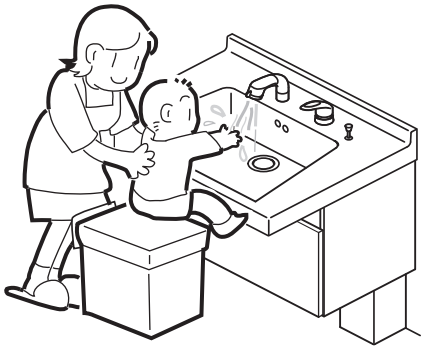
水漏れや故障の原因となります。



⚠注 意

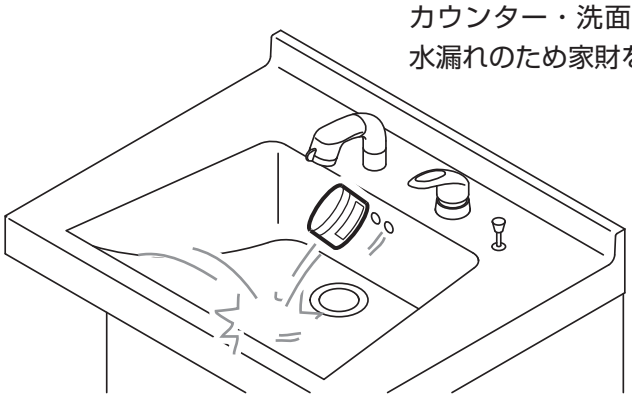
高齢の方や小さなお子さまが使用するときは、付き添う

転落、転倒、けがの原因となります。



カウンターにかたい物を落とさない

カウンター・洗面ボウルが破損してけがをしたり、
水漏れのため家財を汚す原因となります。



凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行う（寒冷地型）

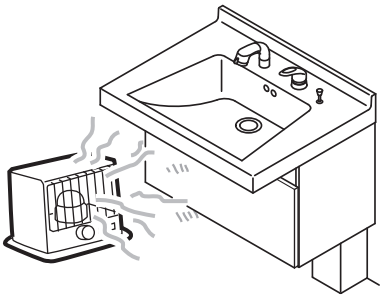
凍結破損で水漏れするおそれがあります。水抜き操作方法は、
P21「凍結予防のしかた」を参照してください。

使用上の注意

カウンター・キャビネット

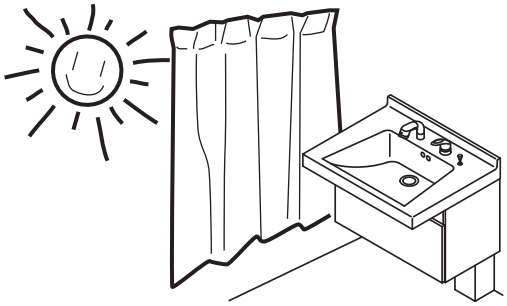
ストーブなどを近づけない

変色・変形するおそれがあります。



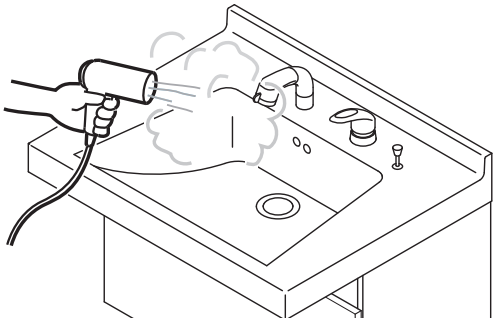
直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどで遮る

変色・変形するおそれがあります。



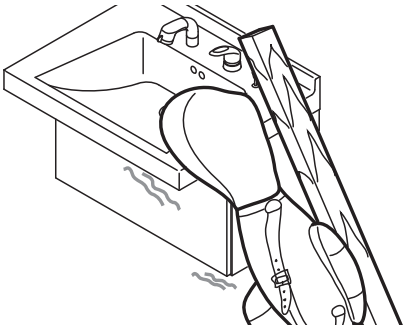
ヘアドライヤーの熱風を直接当てない

変色・変形するおそれがあります。



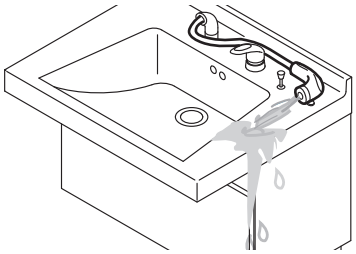
キャビネットに物をぶつけたり強い力で押さない

洗面ボウルやキャビネットの破損の原因となります。



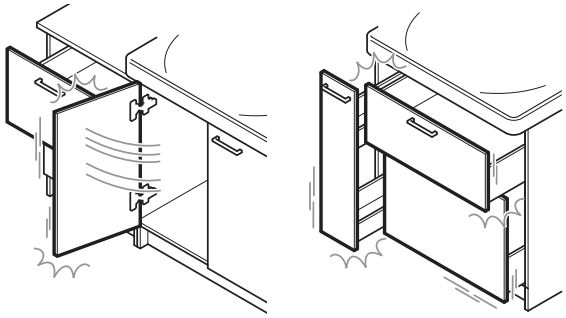
キャビネットに水をかけない

木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。
水がかかった場合は、すぐにふき取ってください。



引き出し・扉を開けるときは、隣接する引き出しを閉めてから開ける

扉と扉がぶつかり、傷や破損の原因になります。



キャビネット内では塩素系の薬品・洗剤類の保管に注意する

塩素ガスが発生すると、丁番・レールのさびや動作不良の原因となります。
塩素系の薬品・洗剤類を収納する場合は、キャップを確実に閉めてください。
キャビネットや容器に付着した場合は、すぐにふき取ってください。

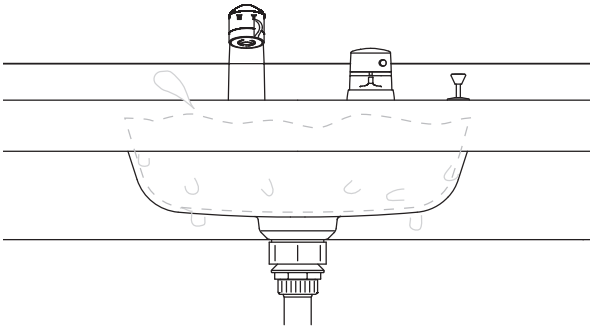
使用上の注意

急に熱湯を注がない

洗面ボウルの破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。

洗面器に冷水をためると、環境条件や時間によって結露することがあります

ぬるま湯をお使いいただくと防止できます。

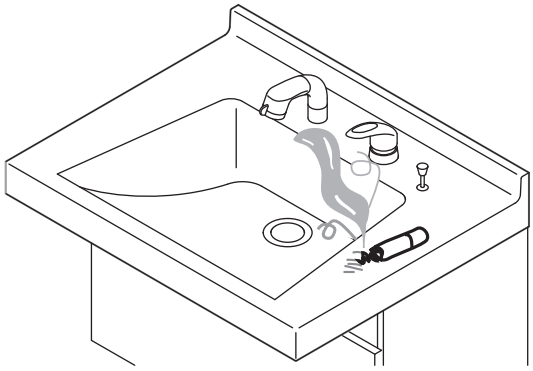


カウンターに薬液をこぼさない

付着したときは、すぐにふき取ってください。
放置したままですと表面が変色する原因となります。

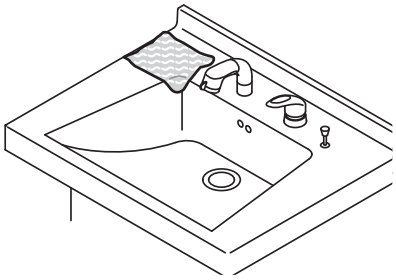
カウンターの上に火のついたタバコなどを置かない

変色の原因となります。



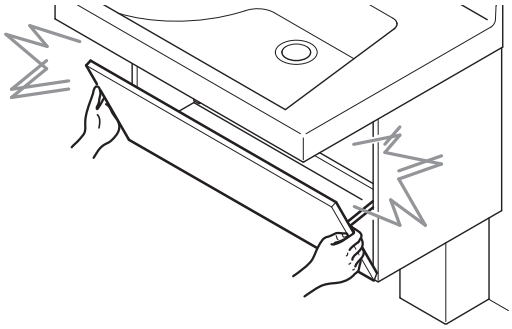
カウンターの上に長期間ビニールシートなどを敷いたままにしない（オニックスホワイト）

カウンターをぬれたままにしないでください。
カウンターにビニールシートなどを敷いて使わないでください。ビニールシートの間に水分が長く残ると化学変化により、変色の原因となります。



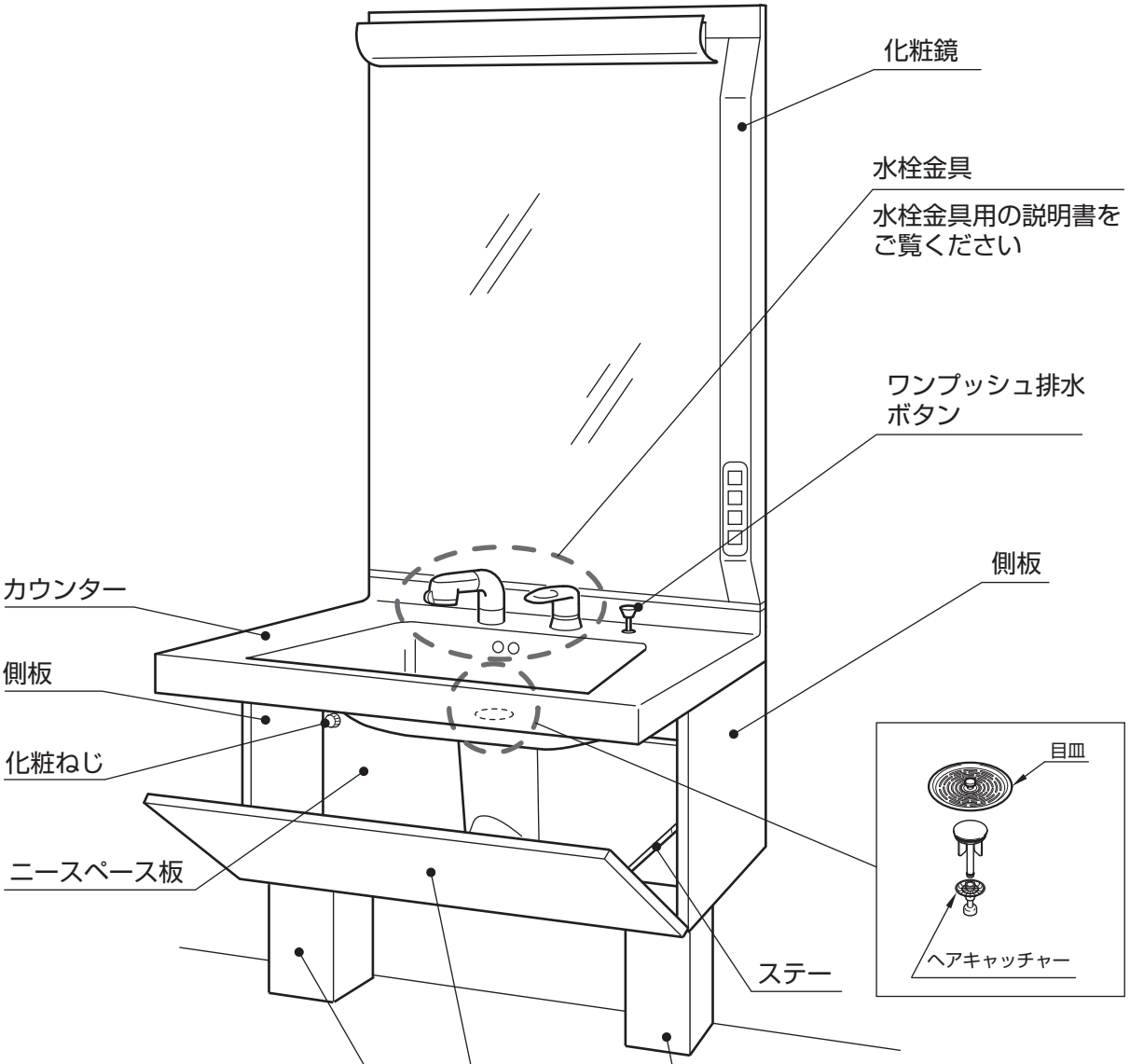
扉の開閉は扉上部を持って行う

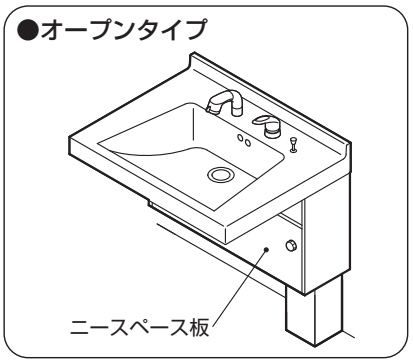
扉の側部を持って行うと、ステーに指を挟むおそれがあります。



各部のなまえ

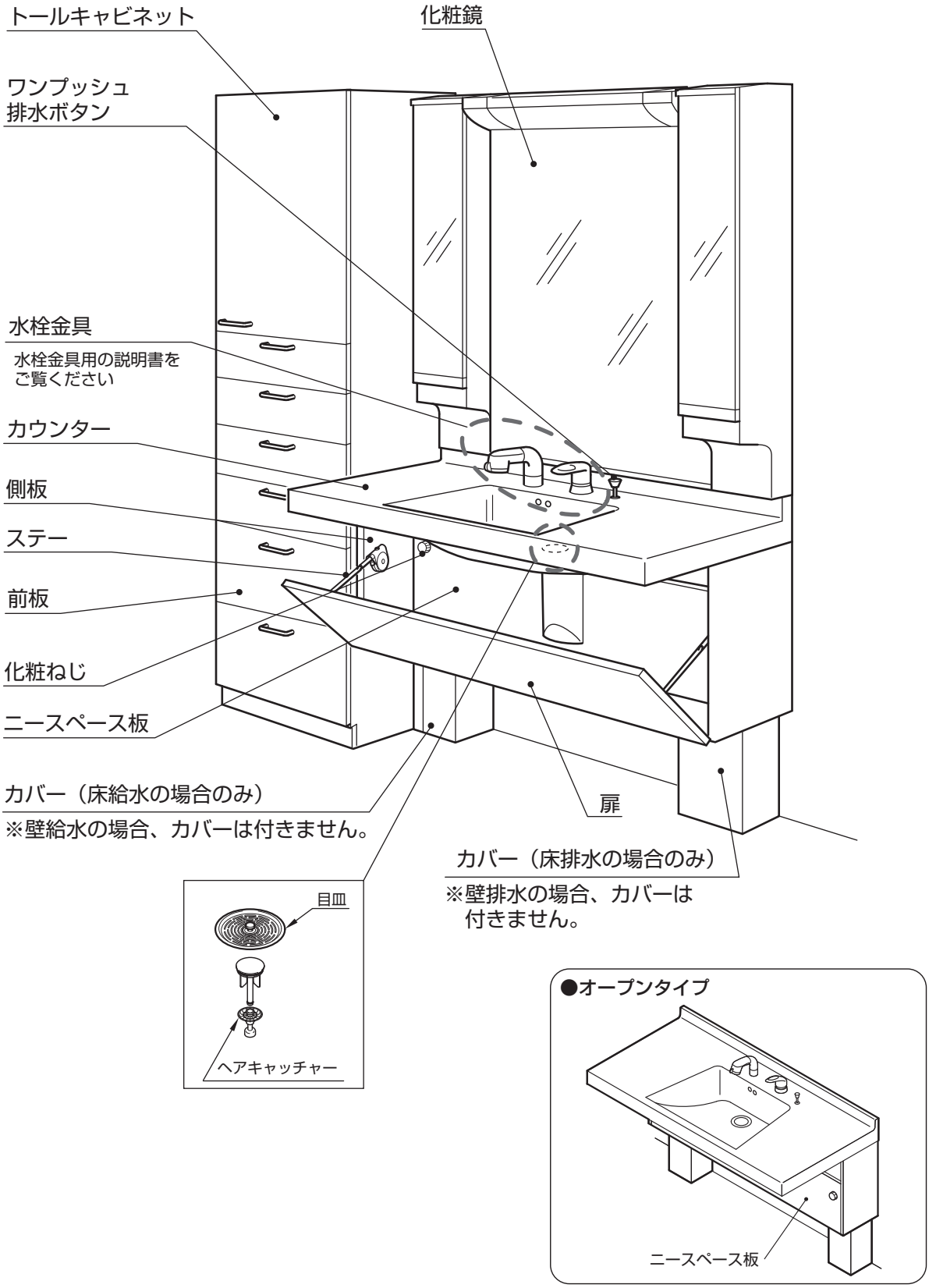
※図は扉タイプ、一面鏡の場合を示します。



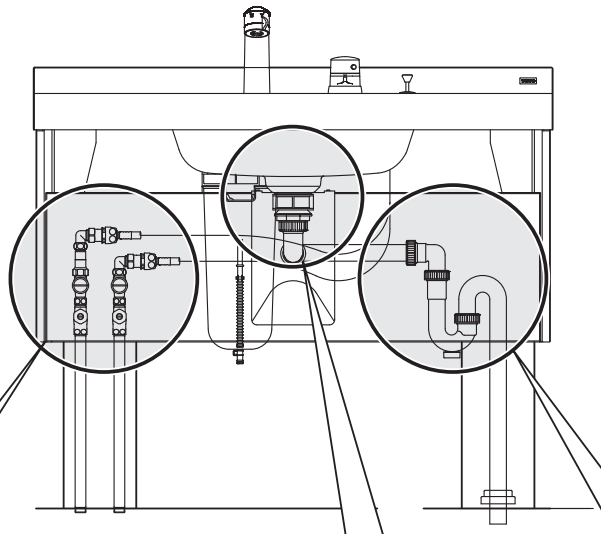


各部のなまえ

※図は扉タイプ、収納付化粧鏡（三面鏡）、トールキャビネットの場合を示します。



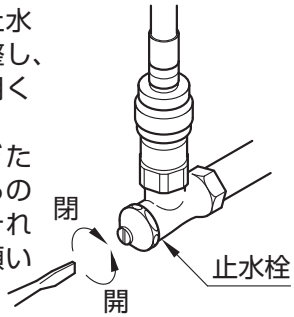
ご使用前に



①水の出は十分ですか？

【調整要領】

●キャビネット内にある止水栓を⊖ドライバーで調整し、使いやすい流量でご使用ください。
湯水の出を多くし過ぎた場合は、洗面ボウルからの水はねや水あふれのおそれがありますのでご注意願います。



②水は漏れていませんか？

【確認】

●配管接続部より水漏れはありませんか。
水漏れがあった場合、修理を依頼する前に「こんなときは」（P.22）をご確認ください。

※ニースペース板の外しかたは
P16をご参照ください。

ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願い致します。

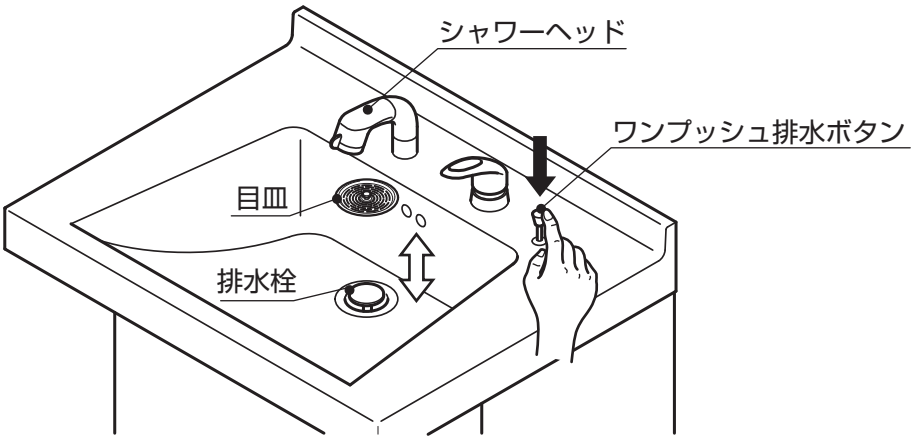
●新築、改築後間もない場合は十分換気を行ってください。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ふきが効果的です。

●普段でも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていた後などは、十分に換気を行ってください。

使いかた ※水栓金具に関する使いかたについては、専用の説明書を参照してください。

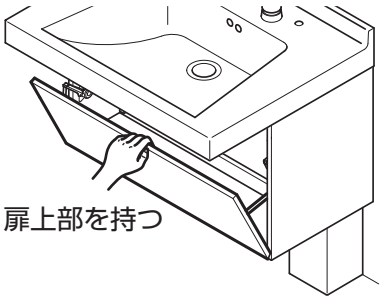
〈排水口の開閉のしかた〉

●ワンプッシュ排水ボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



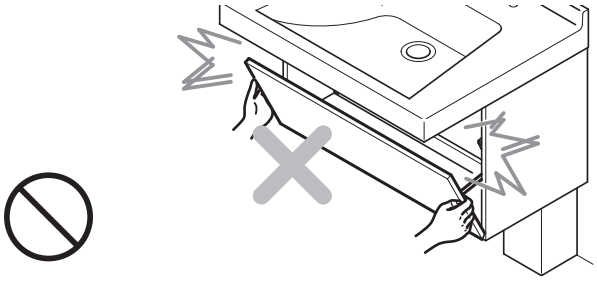
〈扉の開閉〉（扉タイプのみ）

●扉の開閉は、扉の上部を持って手前に引きます。



⚠注意

扉の両端を持たない。
ステーまたは側板に指を挟むおそれがあります。

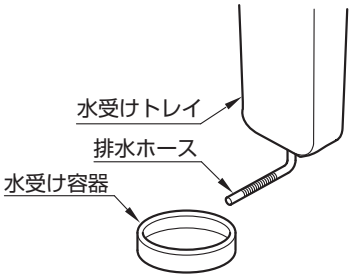


お手入れのしかた

※水栓金具に関するお手入れのしかたは、専用の説明書をご参照ください。

〈日ごろのお手入れ〉

いつまでも美しさを保つために、日ごろからこまめにお手入れをしてください。

洗面ボウル キャビネット 樹脂製排水管	●製品に付いた汚れ(プラスチック部分の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたく絞ってふき取ってください。 そのあと、水を湿らせた布に少量の台所用中性洗剤を付けてふき上げ、最後にからぶきしてください。 ●シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤やクレンザーおよびナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷を付けますので使用しないでください。
排水金具 ブラケット	●布を使用したお手入れ 軽い汚れの場合、水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。 ひどい汚れの場合、適量に薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。 ●お願い：表面を傷つけるものは使用しないでください。 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤 シンナー、ベンジン・除光液などの溶剤 クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤 ナイロンたわし、たわし、ブラシなど ●日々のご使用により排水管の内面に汚れなどが付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。 ※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。
カウンター	●台所用中性洗剤で落ちない油性の汚れなどはエチルアルコール（薬用アルコール・薬局で購入できます）でふいてください。
水受けトレイ	●水受けトレイの中に水がたまっていないか定期的に点検してください。 たまっていたら排水ホースを手前に倒して水受けトレイ内の水を排水してください。 注）水抜きするときは水受け容器を準備してください。 注）頻繁に水がたまる場合は、水漏れのおそれがありますので取付店または修理受付センターまでご連絡ください。 ●水抜き後は、 排水ホースを元に戻してください。 

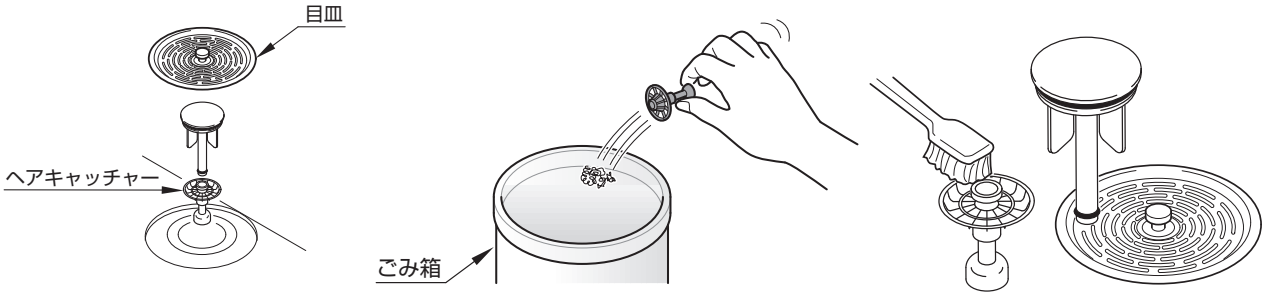
〈目皿とヘアキャッチャーの掃除〉

●目皿やヘアキャッチャーが詰まると水の流れが悪くなりますので、定期的に次の要領で掃除してください。

1.目皿・ヘアキャッチャーを取り出してください。

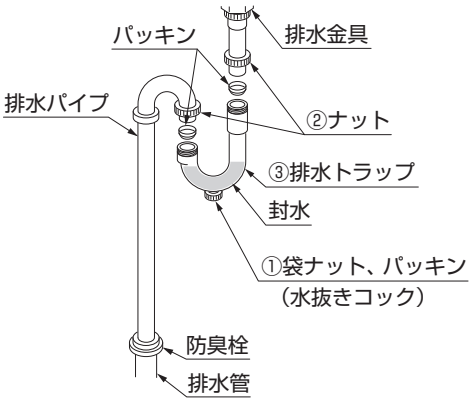
2.ヘアキャッチャーのごみを捨てます。

3.目皿・ヘアキャッチャーに詰まったごみをブラシなどで取り除いてください。



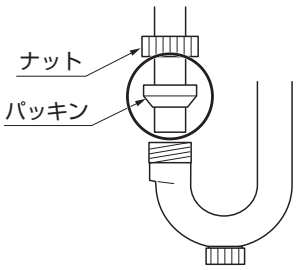
〈排水トラップの掃除〉

●排水トラップに異物が詰まると水の流れが悪くなりますので、定期的に掃除をしてください。



〈床排水の場合〉

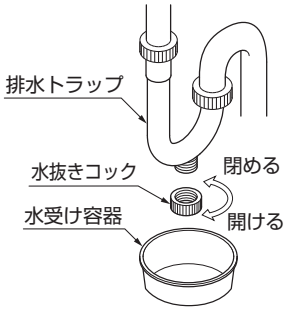
※排水トラップの接続の際は、
パッキンの方向に注意してください。



■ 掃除をする前に

- 水がこぼれた場合のために水受け容器やぞうきんをご準備ください。
- 排水トラップには水（封水）がたまっていますので、トラップを外したときに水がこぼれないようにご注意ください。

①水抜きを行ってください。



水受けの容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。

②ナット（2カ所）をゆるめて排水トラップを外してください。

③排水トラップに異物やごみが付着していないか確認しブラシなどを使い洗い流して掃除を行ってください。

（⚠注意：トラップを外すと洗面化粧台は使用できませんのでご注意ください。）

④掃除が終わったら、ナット、パッキン、排水トラップを取り付け、ナットを手で確実に締めてください。（工具は使わないでください。）

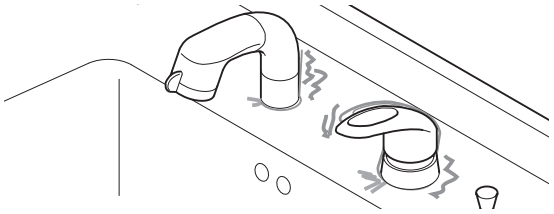
⑤最後に水を流し水漏れしていないかを確認してください。

定期的な点検のおすすめ

安全・快適にご使用いただくために、定期的に以下の点検を行ってください。

〈水栓のがたつき〉

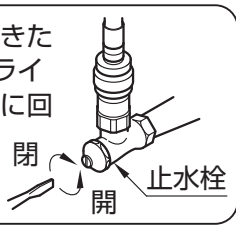
水栓金具のがたつきがある場合、そのまま使用されますと、故障の原因となりますのでお取扱店または、修理受付センターへ修理をご依頼ください。

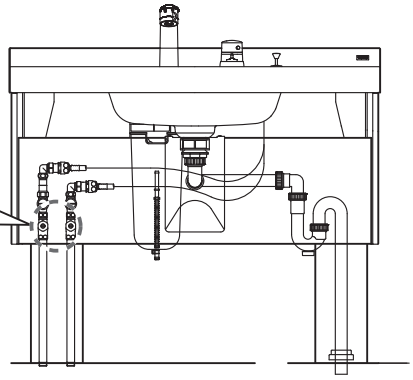


〈 配管まわりの水漏れ 〉

配管まわり（キャビネット内・点検口内など）の水漏れがないか確認してください。水漏れして家財などをぬらすおそれがあります。水漏れしている時は、止水栓または元栓を閉め、P22の「こんなときは」の項目をご確認のうえ点検をお願いします。

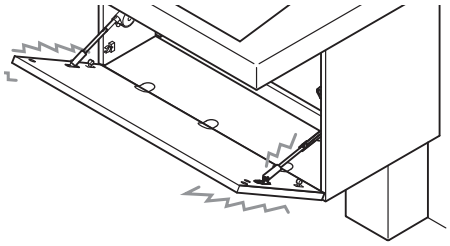
●水栓などで水漏れが起きた場合は止水栓を ⊖ ドライバーなどで“閉”方向に回して止めてください。





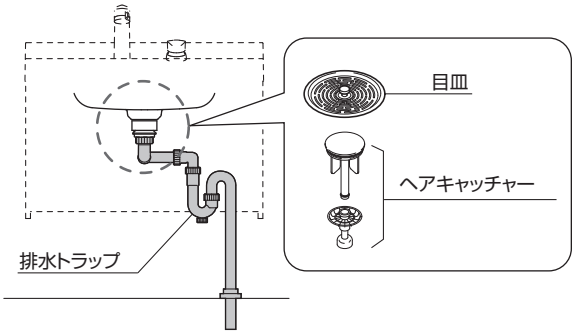
〈扉などのがたつき〉

扉にがたつきがないか確認してください。部材の破損や脱落のおそれがあります。扉の調整ができますので、P15に従って丁番の調整をしてください。（P15参照）



〈排水の詰まり〉

ヘアキャッチャーや排水トラップに異物が詰まると水の流れが悪くなりますので、定期的に点検を行ってください。P13に従って掃除をしてください。

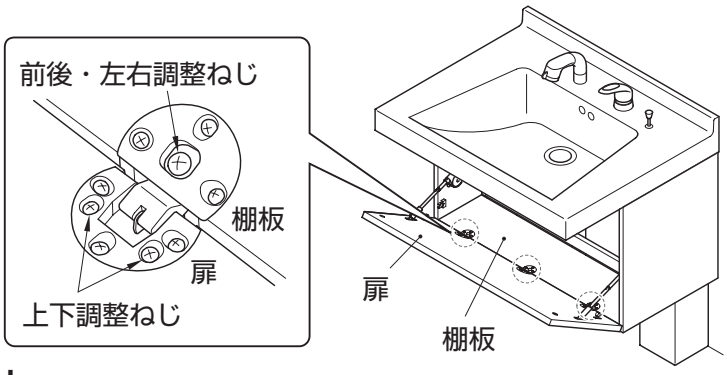


※水栓金具に付いている逆止弁は定期的に交換が必要です。詳細は水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
（逆止弁：製品から一度吐水した水などが逆流することを防ぐ部品）

〈扉の調整方法〉

扉が長年の使用でずれたときは、以下の手順に従って調整し直してください。

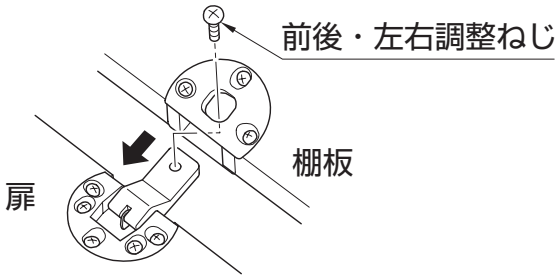
■各部の名称



■扉の着脱方法

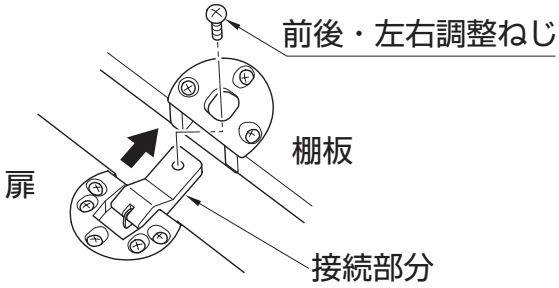
外し方

前後・左右調整ねじを外し、扉を手前に引っ張ってください。



取り付け方

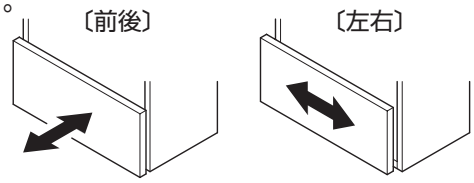
扉側丁番の接続部分を棚板側の丁番へ差し込み、前後・左右調整ねじで締めて固定します。



■扉の調整方法

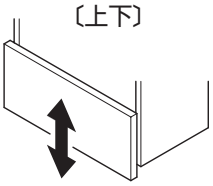
前後・左右調整

すべての丁番の前後・左右調整ねじをゆるめ、扉を前後・左右に動かし適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



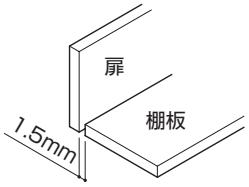
上下調整

すべての丁番の上下調整ねじをゆるめ、扉を上下に動かし適当な位置を選び、しっかりねじを締めます。



注意 扉調整時の注意

扉と棚板のすき間が狭いと扉が開きにくくなる場合があるため、必ずすき間をあけるようにしてください。



⚠注意

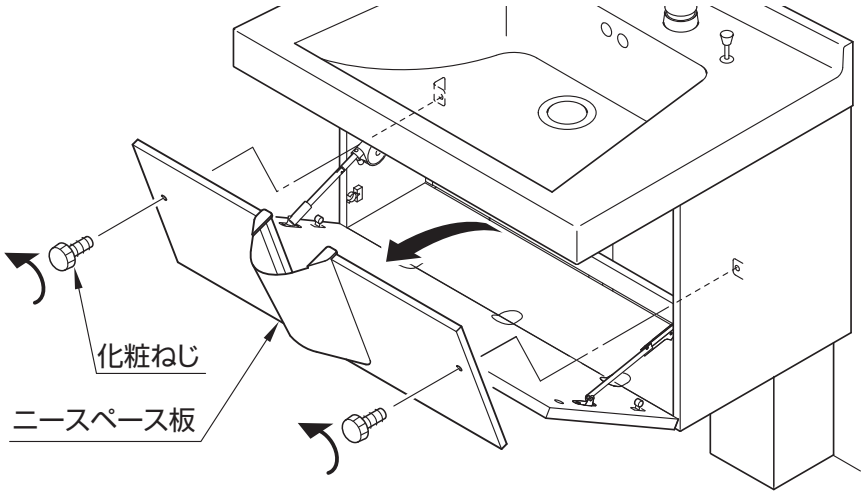
調整後ねじはしっかり締め付けて、ゆるみのないことを確認する。

締め付けていない場合は、扉が外れ、けがをするおそれがあります。

〈ニースペース板の着脱方法〉

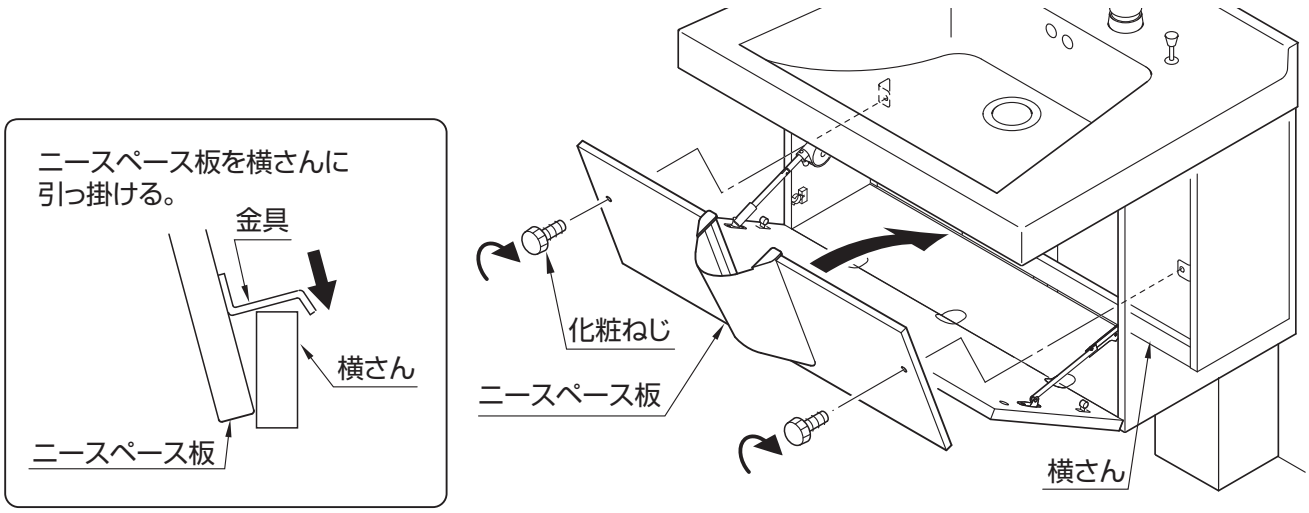
【取り外し方法】

①化粧ねじを図の方向に回し外します。
②ニースペース板を前方へ倒しながら外します。



【取り付け方法】

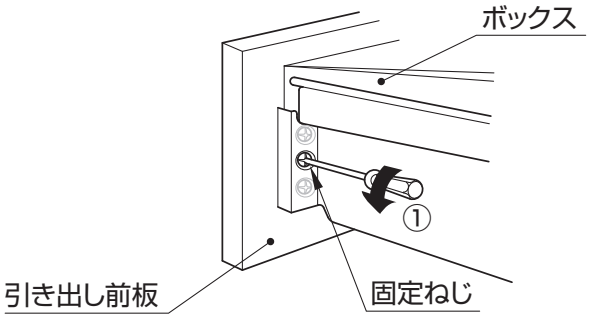
①ニースペース板の下の金具を横さんに引っ掛けます。
②化粧ねじを矢印の方向に回して取り付けます。



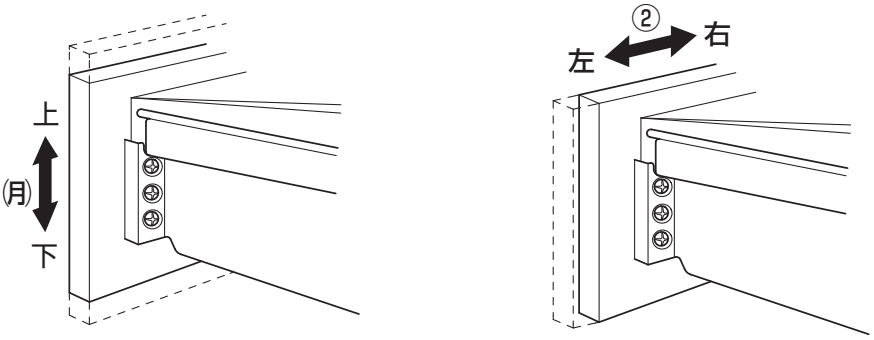
〈引き出し前板の調整方法〉トールキャビネット

■引き出しの上下左右調整

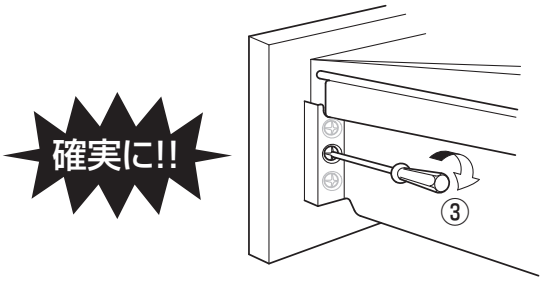
①引き出し側面にある中央ねじを、前板が動く程度にゆるめてください。（左右各1カ所）



②引き出し前板を、上下左右に調整してください。（±2mm調整できます。）



③前板の調整が終わったあと、中央ねじを確実に締めてください。



⚠注意

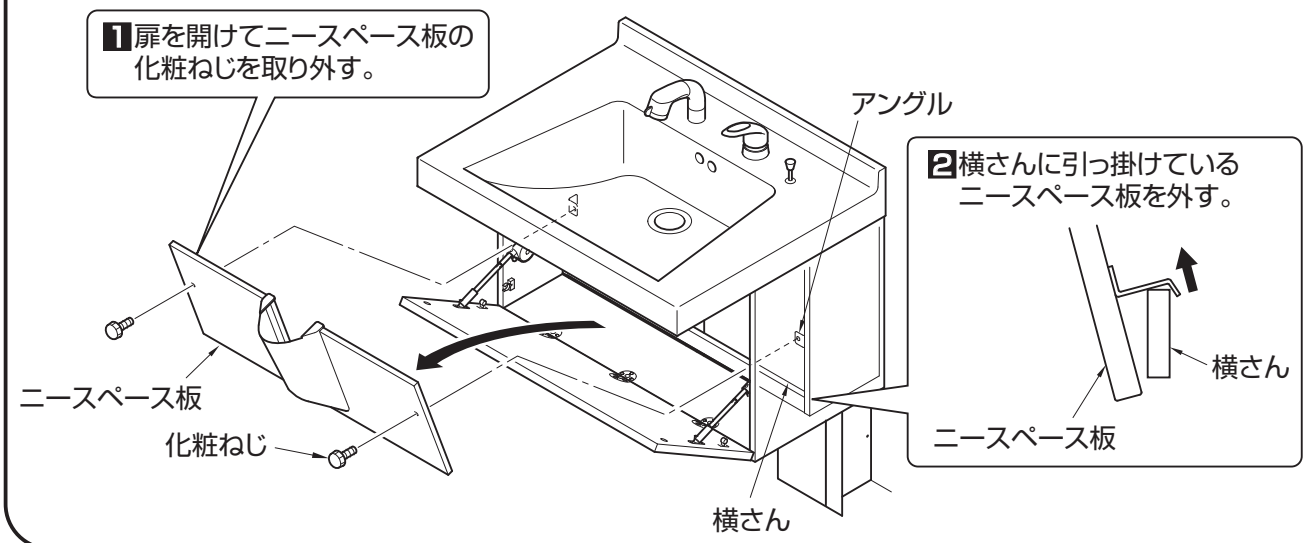
調整後は必ず、中央ねじ2カ所（左右）を締め付ける

引き出し前板が落下してけがをするおそれがあります

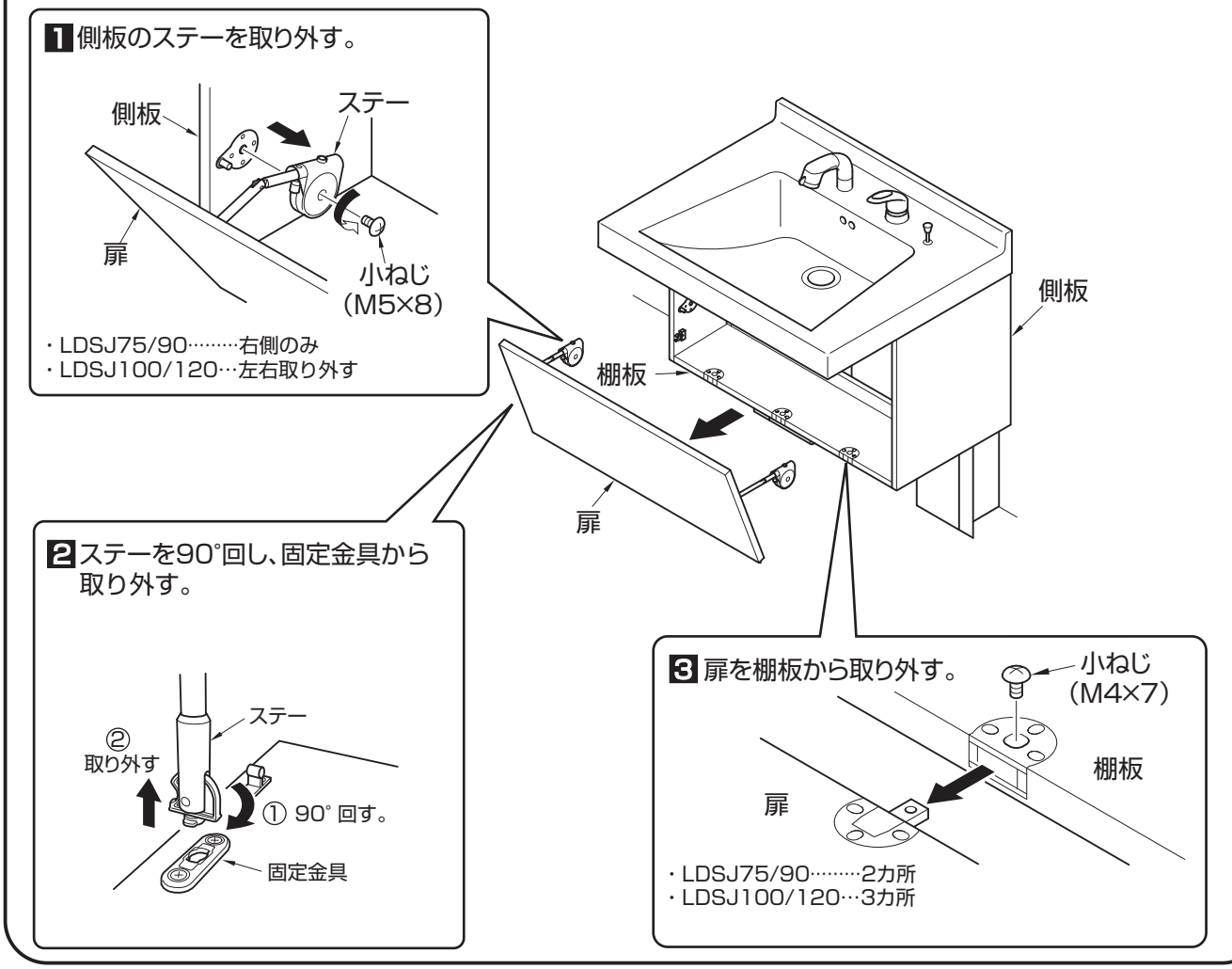
収納部の取り外しかた

●扉タイプの場合、収納部（扉・棚板・側板）を外してオープンタイプとしてご利用になれます。
●オープンタイプで納まりをよくするために、別売品のサイドパネル（LFJ154）をおすすめします。

（1）ニースペース板の取り外し

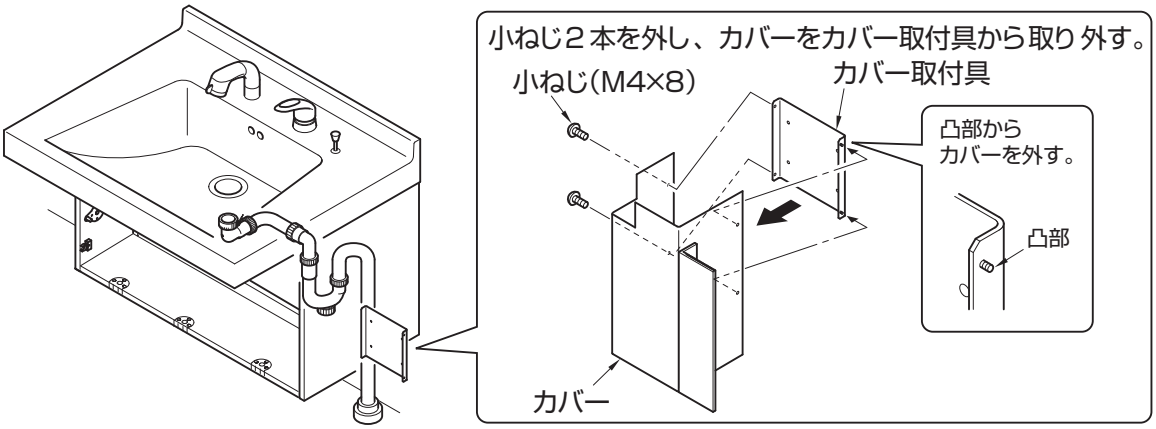


（2）扉の取り外し



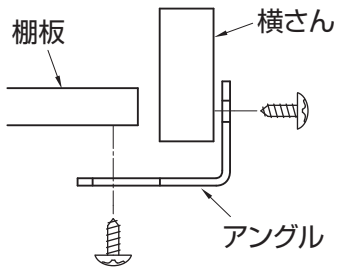
収納部の取り外しかた

(3) カバーの取り外し　※床給水･床排水の場合

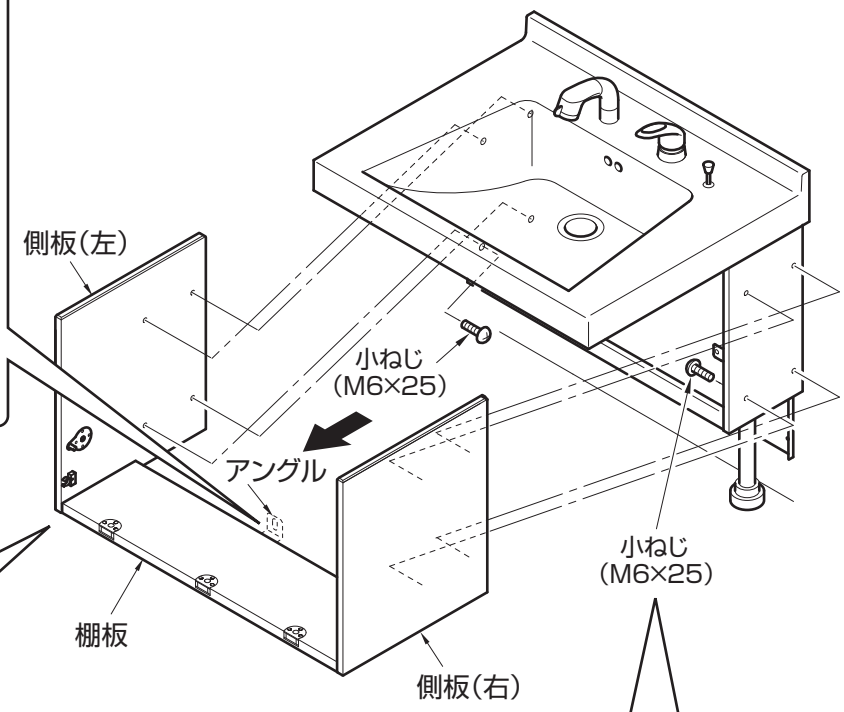


(4) 側板･棚板の取り外し

1 棚板裏と横さんを固定しているアングルを取り外す。

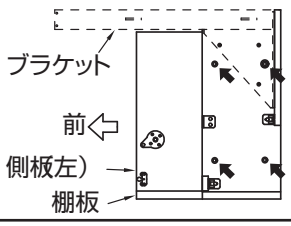


･LDSJ75/90……1ヵ所
･LDSJ100/120…2ヵ所



3 側板（左・右）・棚板を取り外す。

2 キャビネット内側から固定しているねじ(4本)を側板(左･右)とも取り外す。



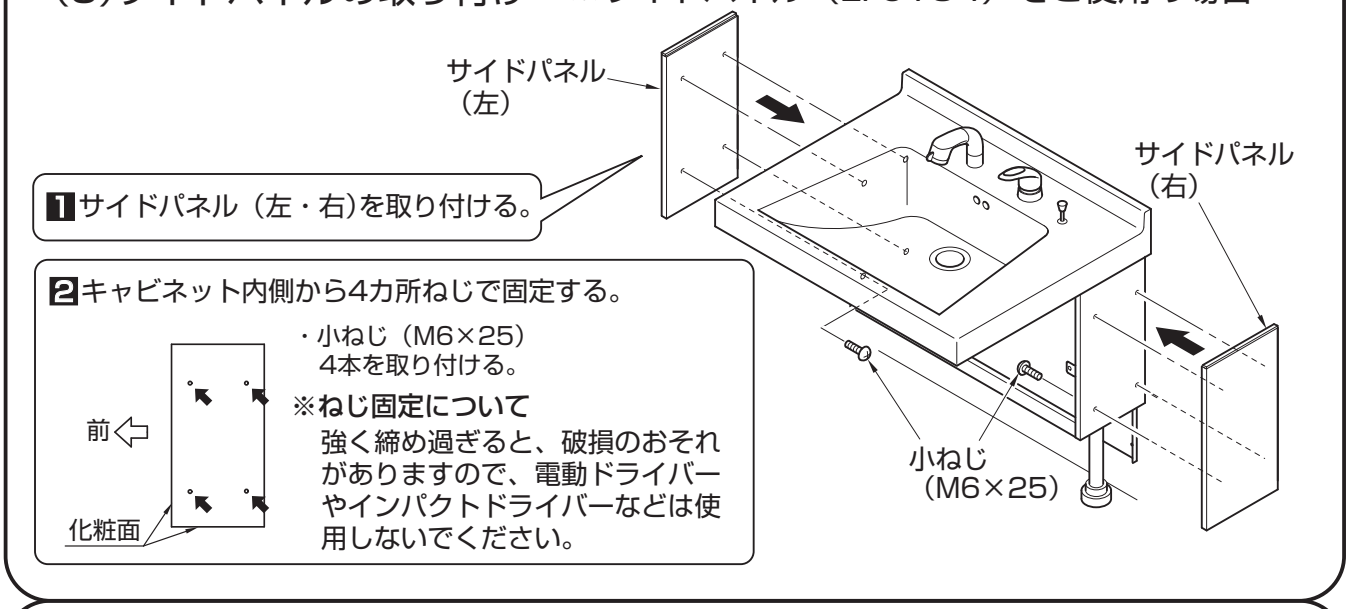
(注)他のねじはゆるめないでください。

･小ねじ(M6×25)
4本を取り外す。

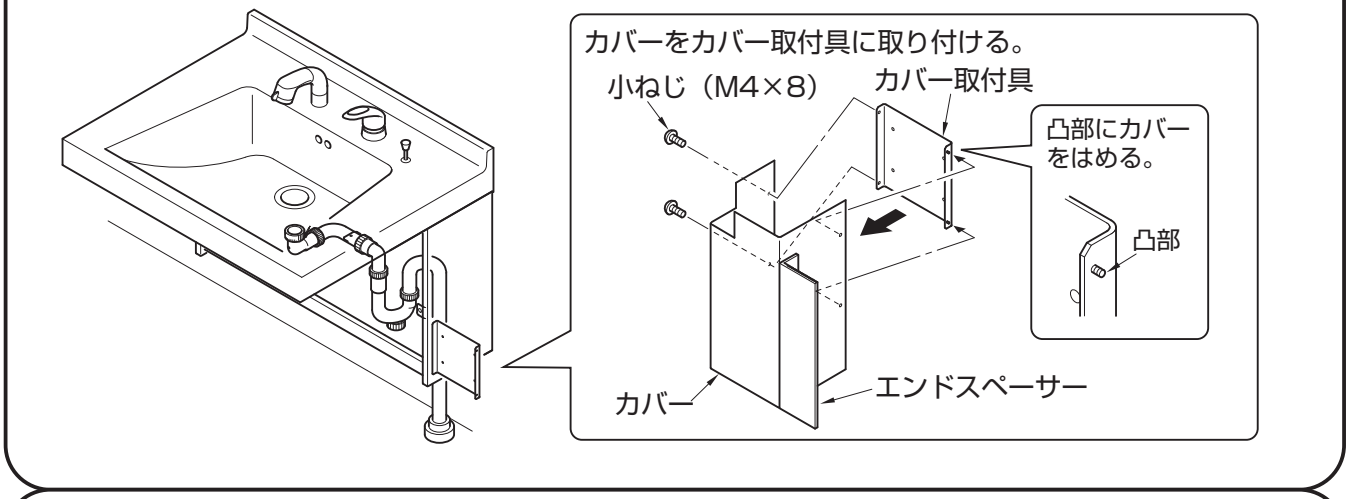
※ねじを外す際側板・棚板が落下するおそれがありますので、ご注意ください。

収納部の取り外しかた

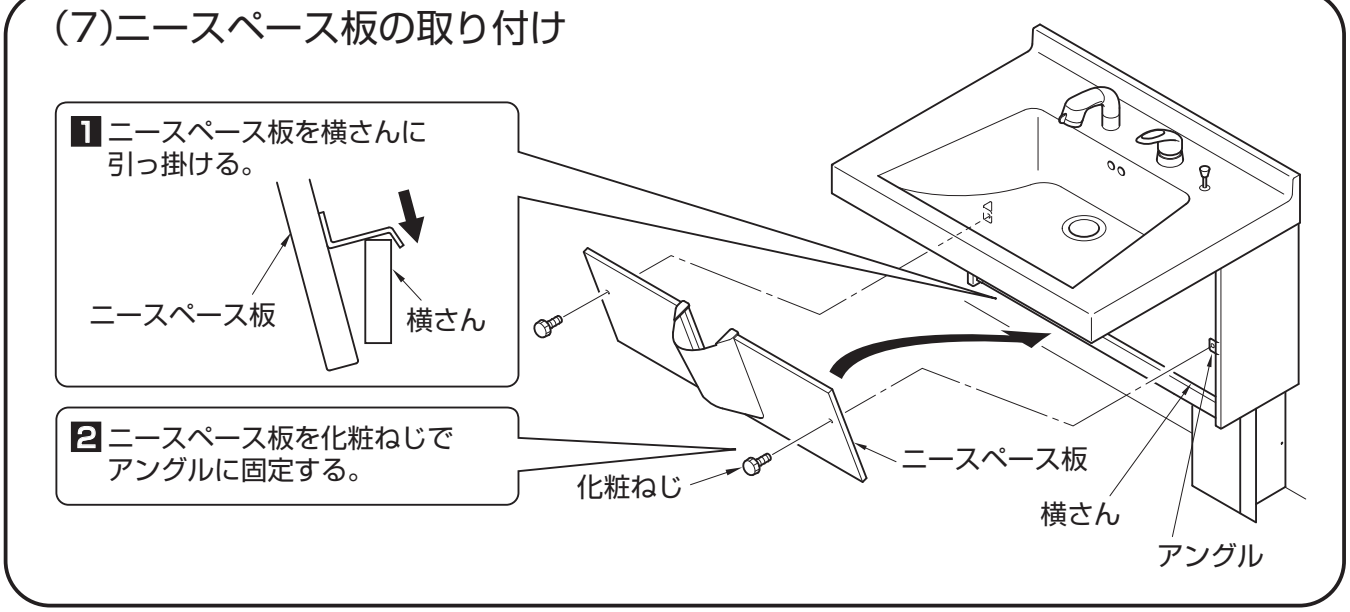
(5)サイドパネルの取り付け　※サイドパネル（LFJ154）をご使用の場合



(6)カバーの取り付け　※床給水・床排水の場合



(7)ニースペース板の取り付け



凍結予防のしかた

〈寒冷地仕様の場合〉

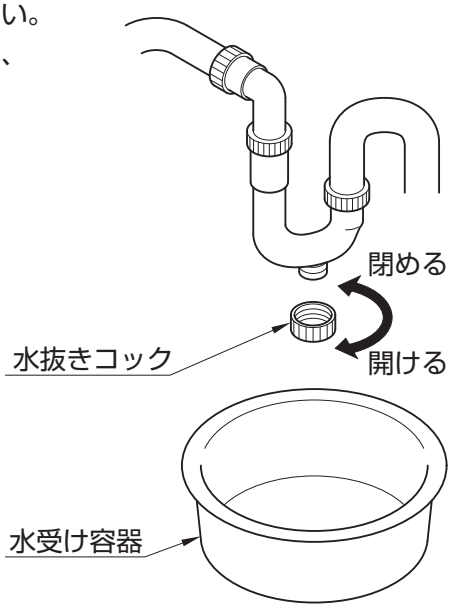
凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い次の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店または工事店にご相談ください。）

【水栓金具の水抜き】

●水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

【排水トラップの水抜き】

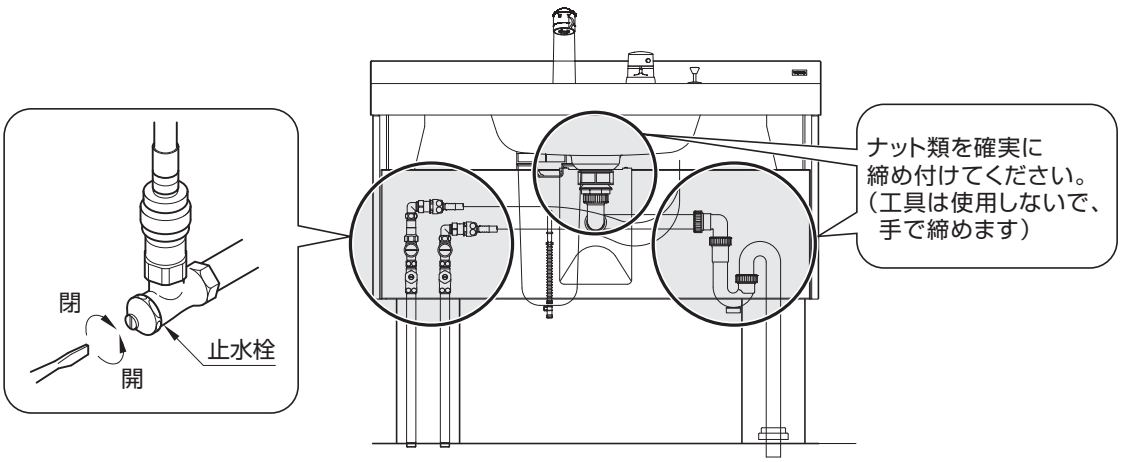
①水受けの容器を置き、排水トラップの水抜きコックを開けてください。
②水抜き後は、必ず水抜きコックを確実に閉めてください。
　※寒冷地仕様でなくても、凍結のおそれがある場合は、
　　排水トラップの水抜きを行ってください。



こんなときは

〈キャビネット内に水が漏れている場合〉

●止水栓を○ドライバーで閉めていただき一、修理を依頼される前に、P23の「故障かな?と思ったら」の内容をご確認ください。



〈修理を依頼される前に〉

●水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
●暖房機に関することは、暖房機の取扱説明書をご参照ください。
●洗面化粧台に関することは、P23の「故障かな？と思ったら」をお調べいただき、それでも直らない時は、お求めの販売店または修理受付センターにご依頼ください。

〔ご連絡いただきたい内容〕
①ご住所・ご氏名・電話番号
②製品品番（キャビネット内ラベルに記載）
③お引き渡し日
④故障の内容（できるだけ詳しく）
⑤訪問ご希望日

なお、ご不明な点については説明書裏面のフリーダイヤルで、商品についてのお問い合わせは「お客様相談室」、補修部品の購入については「TOTOパーツセンター」へお問い合わせください。

〈故障かな?と思ったら〉

〈 修理を依頼される前に 〉			
現　　象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
・水が出ない ・湯が出ない	止水栓が完全に開いていますか。	止水栓を開けてください。	P10
	断水してませんか。	断水していないことを確認してください。	–
・水が漏れている	給水・給湯管からの水漏れですか。	止水栓を必ず閉めて水漏れ箇所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、修理受付センターに修理を依頼してください。	P10
	排水管・トラップ部分からの水漏れですか。	パッキン、防臭栓(点検口の下にあります)がずれていないか確認してください。ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。	P13
・排水の流れが悪い	目皿またはヘアキャッチャーにごみが付着していませんか。	目皿またはヘアキャッチャーの掃除をしてください。	P13
	トラップ部分に異物がたまっていませんか。	トラップ部分のナットをゆるめて外して確認したあと、掃除をしてください。	P13
・扉にがたつきがある	固定ねじがゆるんでいませんか。	固定ねじを締め付けてください。	P15

アフターサービス

〈保証書〉（この説明書の巻末が保証書になっています）

ご確認ください！

- 保証書の内容に従って保証されています。お引き渡し日･販売店･取付店が記入、押印してあることをご確認ください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

〈保証について〉

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

※無料修理により交換された交換前の部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

保証期間を過ぎた場合は？

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

〈補修用性能部品の供給期間〉

部品の供給期間は？

- **補修用性能部品（注1）の供給期間は製造中止後10年です。**（注1）パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの

※水栓金具･電気温水器などは専用説明書を参照ください。

※扉･引き出しの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますので、ご了承ください。

※商品のモデルチェンジなどにより、予告なく製品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

〈修理依頼について〉

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。ご相談の際は次のことをご連絡ください。

①ご住所・ご氏名・電話番号
②製品品番（キャビネット内ラベルに記載）
③お引き渡し日
④故障の内容（できるだけ詳しく）
⑤訪問ご希望日

〈修理料金のしくみ〉TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合

標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料金 で構成されています。

- 修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
  ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。

〈返品・交換について〉

交換部品の不良などの場合

- 交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料はTOTOパーツセンターが負担し、部品を送付させていただきます。

お客様のご都合による場合

- お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

仕　様

〈洗面化粧台〉

品番	LDSJ75F／90F／100F／120F型
カウンター	カウンター一体型洗面ボウル（容量12L）
水栓金具	・シングルレバーシャンプー水栓 ・サーモスタットシャンプー水栓
排水金具	ワンプッシュ式排水金具（ヘアキャッチャー付き）
目皿	ステンレス
排水トラップ	水抜き付きハード管床排水トラップ
扉	●カウンター色がホワイト オプティホワイト……PET+中質繊維板（MDF） オプティルージュ……PET+中質繊維板（MDF） オプティダークブルー……PET+中質繊維板（MDF） レオナメープル……PET+中質繊維板（MDF） イノセンスホワイト……コート紙+中質繊維板（MDF） イノセンスピンク……コート紙+中質繊維板（MDF） マイルドチェリー……コート紙+中質繊維板（MDF） ●カウンター色がオニックスホワイト クリスタルスノー ……アクリル+パーティクルボード クリスタルブラウン……アクリル+パーティクルボード
キャビネット	木製
製品寸法	（幅）（奥行）（高さ） LDSJ75F型　750×600×500 LDSJ90F型　900×600×500 LDSJ100F型　1000×600×500 LDSJ120F型　1200×600×500
製品重量	LDSJ75F型　34kg（45kg） LDSJ90F型　40kg（52kg） LDSJ100F型　44kg（57kg） LDSJ120F型　52kg（68kg） ※カウンター色がオニックスホワイトの場合は（　）内収納付きタイプの重量を示します。

MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載の修理規定に則り無料修理を行うことをお約束するものです。
お引き渡し日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター(〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング TEL:0120-1010-05 FAX:0120-1010-02)に修理をご依頼ください。尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。また、お客様が独自に取り付けられた他社製機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

お客様	おなまえ　様	品名	座ってラクラクシリーズ LDSJ75F 型～LDSJ120F 型 (水栓金具は除く)
	おところ ㊥		
販売・取付店	㊥　Tel　㊞	保証期間	お引き渡し日から2ヵ年
お引き渡し日	年　月　日		

★お客様へ　この保証書をお受け取りになるときに、お引き渡し年月日、取付店・販売店が記入、押印してあることを確認してください。
この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

❶ 取扱説明書、本体貼り付けラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
❷ 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
❸ ご転居の場合は事前に取付店・販売店にご相談ください。
❹ ご贈答品などで本保証書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
❺ 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。

イ 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷。
ロ お引き渡し後の移設などに起因する故障および損傷。
ハ 火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障および損傷。
害虫や小動物による故障および損傷。
ニ 指定以外の電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
ホ 一般家庭以外(例えば業務用・車輌・船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
ヘ 砂やごみかみによる不具合およびパッキン・コーキングなど消耗品の損傷。
ト 電球など、消耗部品の交換。
チ 日常のお手入れ箇所。
リ 取り付け上の不注意、過失による場合。
ヌ 本書の提示がない場合。
ル 本書にお客様名、取付店・販売店、お引き渡し日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
ヲ 他社製機器に起因する故障および損傷。
ワ 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色そのほか類似の事由による場合。
カ 傷などの外観の不具合で、お引き渡し時に申し出の無かったもの。
ヨ 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障および損傷。
タ 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。

例えば
- 塩素系の洗剤、漂白剤、ぬめり取り剤ならびに温泉水、地下水などの使用によるカウンターのさびや腐食
- 扉丁番の固定ねじがゆるんだままで使用された際の扉の外れ
- 給水管・排水管の詰まり
- キャビネット、扉、カウンターなどの汚れ

レ 第3者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。

例えば
- ハウスクリーニング業者が指定の洗浄剤以外のクリーニング剤を使用してカウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が発生した場合
- 浄化槽の洗浄剤から発生するガスによる金属部品の腐食

ソ お買い上げ時に実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
ツ 保証期間経過後に申し出のあったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出のなかったもの。

❻ 本書は日本国内においてのみ有効です。
❼ 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。
❽ 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO(株)の所有となります。
❾ 取り付け作業時の不注意・過失によるお問い合わせは取付店・販売店にご連絡ください。

〈サービス記録〉

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室または修理受付センターにお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室　TEL 0120-03-1010　FAX 0120-09-1010

修理を依頼する前に「修理を依頼される前に」（P.22）をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ

TEL **0120-03-1010**

FAX **0120-09-1010**

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/

TEL **0120-1010-05**

FAX **0120-1010-02**

受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL **0120-8282-55**

FAX **0120-8272-99**

受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　https://jp.toto.com

2019.10
WN06K35